

三春町

名物＆名所 トロビア

三春の家では年々成長する!?

「三春だるま市」開催

【時間】10:00～16:00
【会場】大町おまつり道路周辺

たくさんの店舗が並び、だるまや福まる、干支の張子人形などを販売。オープニングセレモニーでは、特大だるまとその年に希望を託す一文字のお披露目を行います。

毎年1月
第3日曜日

「三春だるま(別称高柴だるま)」は最初から目が入り、赤みを帯びた顔に青い縁取りが特徴です。5～6cmの小さいものから約1mまで様々な大きさがあり、各家庭では1月のだるま市に合わせて、去年よりも大きくなるまで新調する習慣があります(1年毎に増やして飾る家庭も多いそちら)。



2022年のだるま市でお披露目された特大だるま。
お腹の「久」の一文字は福聚寺住職で芥川賞作家の玄栄宗久さん書です。

河野 広中
2023年は
没後100周年!

衆議院議員時代の
河野広中。



提供:三春町歴史民俗資料館

町のシンボル・滝桜を始め、三春町には色々な名物や名所がたくさん!
三春駒やだるまなどお馴染みのものから、
三春町出身の偉人、観光スポットの
あまり知られていないトロビアを紹介します♪



トロビア*02

黒は子宝・子育て、
白は長寿のお守りになる
三春駒



年賀切手に日本で最初に採用された民芸品(昭和29年)でもあります。



町内の至る所にも、モチーフにしたオブジェが!



明治初期、全国に広がった自由民権運動。特に福島県は西の高知・東の福島」と呼ばれるほど高まりが強く、その中心的人物が三春町出身の河野広中でした。彼は県内の区長・戸長を務めたのち、県議会・衆議院進み、国の中核で民意に基づく政治を訴え続けます。今では18歳以上の国民が持てる選挙権も、実は彼無くして語れないのであります。

三春町自由民権ひろばにある銅像は、晩年の演説会の写真がモデル。福島県庁東側にも河野広中の銅像が建っています。



提供:三春町歴史民俗資料館

トロビア

三春駒やだるまなどお馴染みのものから、
三春町出身の偉人、観光スポットの
あまり知られていないトロビアを紹介します♪

トロビア

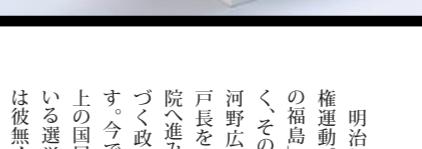


駒。由来は平安時代の武官、坂上田村麻呂が蝦夷征討で苦戦中、突然百頭の馬が現れて助けられたという伝説から、子どもの玩具として作られたのが始まりだそう。白の三春駒は、三春大神宮の白馬像をモチーフに作られようになります。

こま린のモデルでもある三春駒。由来は平安時代の武官、坂上田村麻呂が蝦夷征討で苦戦中、突然百頭の馬が現れて助けられたという伝説から、子どもの玩具として作られたのが始まりだそう。白の三春駒は、三春大神宮の白馬像をモチーフに作られようになります。



年賀切手に日本で最初に採用された民芸品(昭和29年)でもあります。



三春駒



年賀切手に日本で最初に採用された民芸品(昭和29年)でもあります。



三春駒

提供:三春町歴史民俗資料館

トロビア

三春駒やだるまなどお馴染みのものから、
三春町出身の偉人、観光スポットの
あまり知られていないトロビアを紹介します♪

トロビア

三春駒

三春駒やだるまなどお馴染みのものから、
三春町出身の偉